

第3回

商店街NEXTチャレンジャー育成事業Report

2024.10.19(土) 14:00~17:30 油津商店街（宮崎県日南市）

参加者 / 13名
チャレンジャー 6名
他 講師 1名
事業実施者 3名
市職員 3名

今回のテーマ

猫さえ歩かないと言われた“油津商店街”に直接触れ体感する！

第3回は、宮崎県日南市の油津商店街の視察講座を実施。株式会社油津応援団の黒田泰裕氏を講師に迎え、油津商店街の再生プロジェクトについて、現地とオンラインとのハイブリッドで視察を行いました。

＜商店街の衰退と再生プロジェクトの始まり＞

かつては港と駅を結ぶ商店街として栄えていた油津商店街が、港湾業の衰退や日南市外への人口流出により徐々に活気を失っていました。そのような中で、2013年に若手の市長が就任したことをきっかけに、商店街再生を担うマネージャーが募集され、当時38歳の木藤氏がマネージャーとして選ばれて再生プロジェクトが始まりました。当時日南商工会議所事務局長だった黒田氏が木藤氏のサポートを行い、地元の人脈をつないだり、動きやすい環境を整えたりしました。



ABURATSU COFFEE

＜広島カープとのコラボレーション＞

木藤氏は、広島カープの春季キャンプ地が商店街の近くにあることに着目し、カープファンを商店街に呼び込む取り組みを行いました。「油津カープ館（油津Yotten内）」を作り、そこでカープグッズを販売したり、優勝パレードを商店街で開催したりと、カープとのコラボレーションを積極的に行いました。これにより、カープファンを中心に、多くの人々が商店街を訪れるようになりました。



油津カープ館

プログラム

- ① 講演
油津商店街について説明
- ② 現地視察
- ③ トークセッション
「猫さえ歩かないと言われた“油津商店街”に直接触れ体感する！」
株式会社油津応援団 代表取締役：黒田泰裕氏
株式会社油津応援団 取締役：木藤亮太氏
- ④ 質疑応答・クロージング



＜商店街再生のための新しい取り組み＞

木藤氏や黒田氏を中心とした若手スタッフにより、商店街の再生のために様々な取り組みを行いました。例えば、かつて人気の喫茶店「麦わら帽子」をリノベーションして「ABURATSU COFFEE」というカフェを開業したり、地元の方が楽しめる場所として商店街内に屋台村を作ったりしました。また、空き店舗を活用して複数のIT企業の誘致に成功しました。

＜持続可能な商店街運営の仕組み作り＞

行政の予算がなくなっても、商店街を持続的に運営していくために「油津応援団」という会社を設立し、出資者から資金を集めながら事業を行う仕組みを整えました。借入金により事業を進めるなど、リスクも背負いつつ、行政に頼らない商店街運営の体制を整えたことが、持続につながっています。

黒田氏は、商店街の役割は変化してきているため、昔の姿にこだわることなく、街の課題を一つ一つ解決していくことが重要だと述べました。現在、油津商店街は子育て支援施設や若者の集まる場所を設けるなど、多様な目的で人々が集まる場所となっています。また、商店街入口近くにホテルの建設計画もあり、朝食の提供などで商店街と連携することが期待されています。

